

# 萌黄 (もえぎ) 通信



こんにちは！  
最近、散歩をすることが多くて新たなパワースポットを見つけることができ嬉しかった堀内貢次（ほりうちこうじ）です。  
(^^)/  
5月といえばステイホームですね。

お家で家族と過ごす機会が多い時期です。  
料理で家事に貢献しようとして慣れない炒め物で格好つけてフライパンをあおるように振ってしまい、「具が飛び散っちゃった〜(°Д°)」とならないようにご注意くださいね。

「いいですねエ〜！」

4月4日（土）、ご近所の方たちと「優しいヨガ教室」を行った時の話です。

（窓をしっかりと全開して、手指の消毒もしっかり行って私はマスク着用で行いました）

教室後の雑談で近くにいたTさんに話してみました。



私)「今回のコロナが収まったら、まず何をしますか？」

妻)「直ぐに美味しいものを食べに行きます！」

私)「何を食べに行くんですか？」

妻)「たくさんありすぎて決まっていませーん」

いいですね。いつも明るくて元気なので私もみんなも思わずニコニコしてしまいました。(^^)/

Tさん、いつも教室を明るくしてくれてありがとうございます！

## 「お風呂の白大理石の茶シミ抜き」

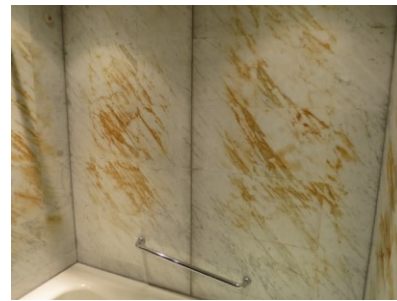
お風呂の壁に白系の大理石が貼ってあるのですが、壁のほぼ全面が茶色く変色してしまっています。

白系大理石は、比較的、石自体に鉄分を多く含んでいるため経年で黄変してくることがあります。

今回のようにここまで濃い色でサビ色が出てくるのは珍しいのですが、施工は石用の中性のサビ抜き剤を使用します。

刷毛で塗布するとすぐに紫色に反応するので、やはりサビだと再確認しました。全面に塗布し乾燥しない様にラップして

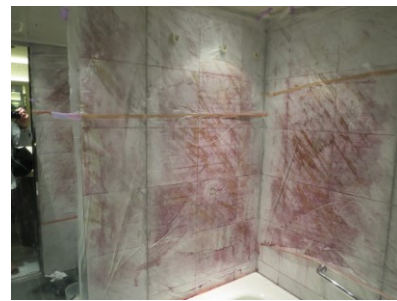
数時間起きます。その後は、この紫色を抜く漂白をして、抜けていない部分は繰り返しとなります



1. 白大理石のサビ



2. サビ抜き剤塗布



3. 乾燥しないように湿布



4. 施工後

## お醤油のシミ抜きは出来ました

あ醤油で出来たシミ抜きのテスト施工です。ゴミ袋から出たシミでメインはお醤油ということで、簡単な油抜き後に石用漂白剤でシミが抜けるのを確認できました。



編集後記：最近、笑い文字に凝っています。字が下手な私でもなんとなく格好が付くので書いていて楽しめるのがいいですね。

萌黄通信 毎月？発行！

発行編集責任者 (株)ケイ・アンド・エス 堀内貢次 (ほりうちこうじ)

(東京出張所) 東京都港区浜松町1-1-10 5F

(電話) 03-3431-1293 (Fax) 03-3431-7198 [感想・ご意見お待ちしております](#)

<http://www.e-kands.jp> (メール) [info@e-kands.jp](mailto:info@e-kands.jp)